

取材資料①

HTKのご紹介

本多通信工業株式会社

経営者のご紹介

- 1. 氏名: 榎尾 欣司
- 2. 生年月日・年齢: 1967年7月12日生
- 3. 出身地・現住所: 東京
- 4. 趣味: 釣り、ゴルフ
- 5. 略歴



1988年 3月 本多通信工業 入社
 1999年~ 北米勤務
 2010年10月 車載コネクタ企画設計GM
 2014年 4月 執行役員に就任
 車載・民生用コネクタ事業部副事業部長
 2015年 4月 車載用コネクタ事業部長
 2016年 6月 取締役就任
 2020年 4月 常務取締役に就任
 2020年11月 代表取締役に就任

1. 会社概要

設立 1947年6月14日 (創業89年、設立74年)
 本社 東京都品川区北品川5-9-11 大崎MTビル
 資本金 15億175万円 (大株主: パナソニック 20%)
 上場市場 東証1部 (証券コード 6826)
 年商 連結 149億円 (2020年度)
 従業員数 連結 966名 単体 205名
 事業内容 コネクタの製造販売
 システム設計・運用・保守
 ※株式会社HTKエンジニアリング
 製造拠点 安曇野工場(長野県安曇野市)
 深圳工場(中国深圳市)



本社



安曇野工場



深圳工場

特定分野で特徴あるソリューションを提供します。

Segments No.1

2. コネクタとは・・・

コネクタとは
 機器間、部品間の
 電気や信号を
 “つなく”電子部品

伝送装置
 光・通信機器
 FA機器
 電話機・FAX
 液晶テレビ
 DVD
 デジタル家電
 プリンタ
 PC・周辺機器
 携帯/スマホ
 自動車
 計測器
 医療

3-1.事業ポートフォリオ

3つの事業で構成

情報システム

仮想化・クラウド構築

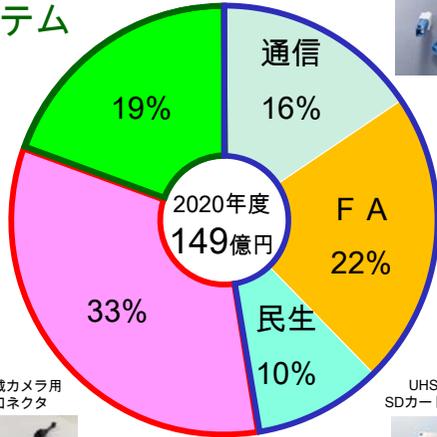


ロック付きUSBコネクタ



車載用コネクタ

車載カメラ用コネクタ



シャッター付きSC形プラグ



1.27mmピッチコネクタ



業務用コネクタ

0.8mmピッチコネクタ



UHS-II対応SDカードソケット



Value by Connecting HTK

3-2.当社商品 採用事例①

工作機械

制御装置と本体とをつなぐ



通信機器

光通信をつなぐ(FTTH)



デジタル家電

SDカードをつなぐ



自動車

カメラモジュールとモニターをつなぐ



(c) : PIXTA

Value by Connecting HTK

3-3.当社商品 採用事例②

鉄道インフラ

センサや蓄電池ユニットをつなぐ



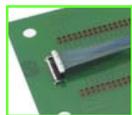
OA機器

ランプと電源トランスとをつなぐ



セキュリティ機器

回転するカメラをつなぐ



医療機器

患者と医療をつなぐ

ナースコール 呼吸器



(c) : PIXTA

Value by Connecting HTK

4-1.当社の特長【Wide】幅広い設計技術力

産機用小型I/O



工作機械用I/O



ハードメトリック



光通信用



FAネットワーク



同軸



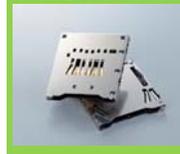
フローティング



電源複合



カード用ソケット



民生用I/O



車載用I/O



細線同軸



Value by Connecting HTK

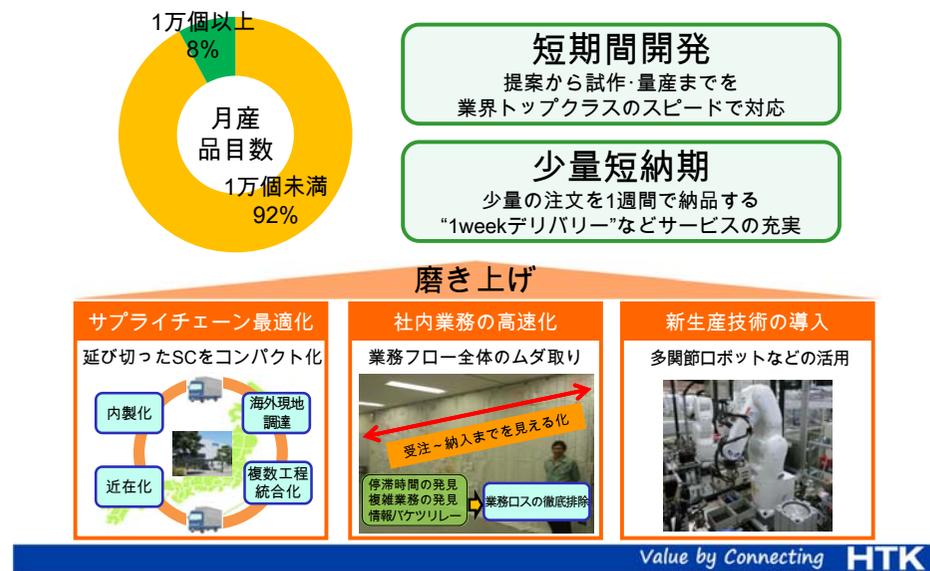
4-2.当社の特長【Tough】長期信頼性・堅牢性

通信インフラで培ったノウハウをヨコ展開



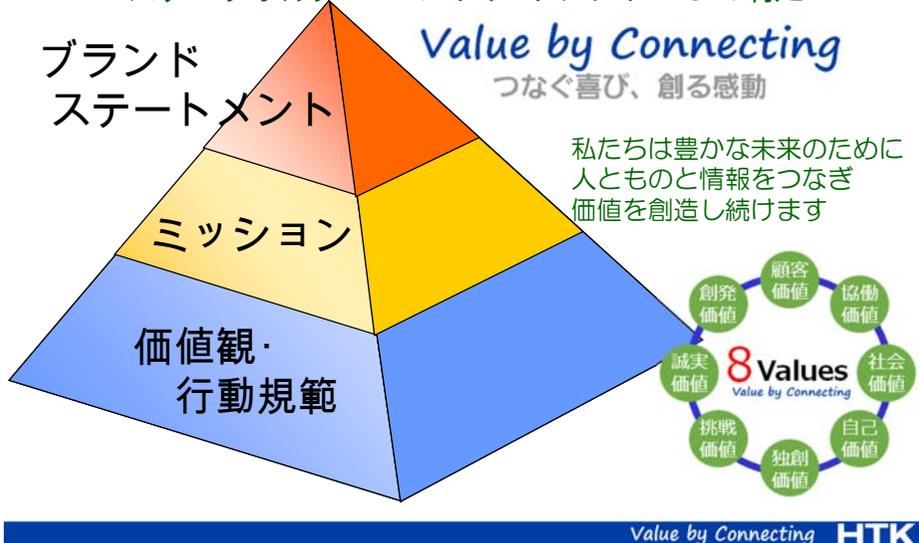
4-3.当社の特長【Speedy】小回り力

中堅企業の特性を磨く



5.グループ企業理念

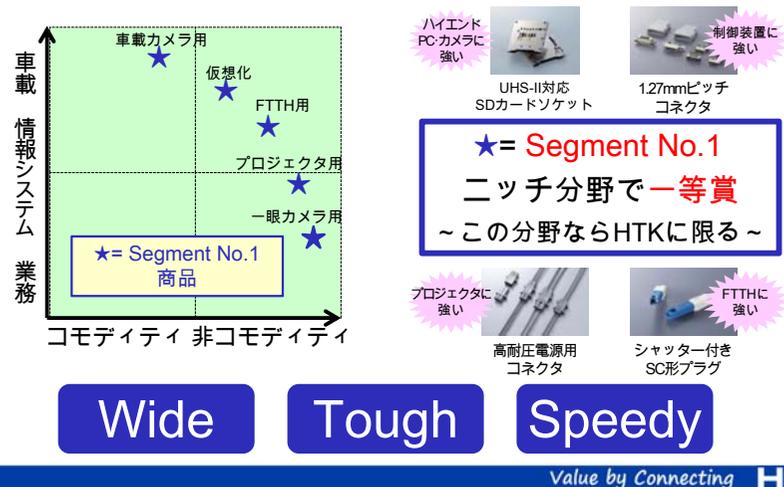
グループ全員参加で
ステークホルダーへのコミットメントとして制定



6.基本方針“Segments No.1”

中堅メーカーだから、複数のニッチ分野でNo.1を目指す

特徴と魅力のある Segments No.1プロバイダ



Wide

Tough

Speedy

7. 沿革

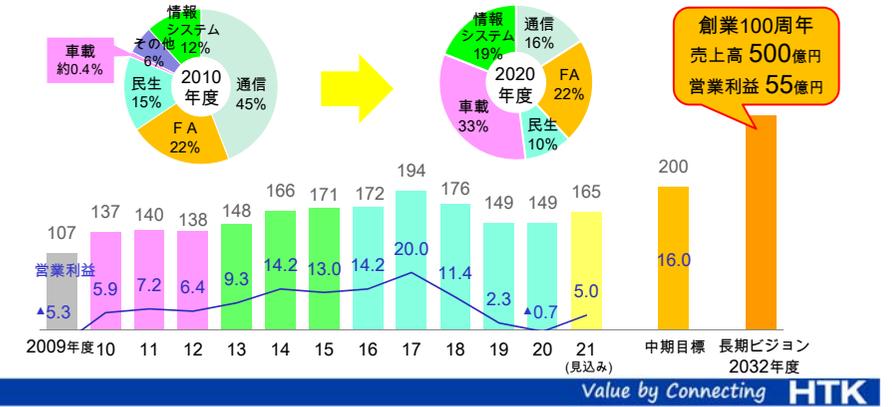
2000年まで順調に拡大、ITバブル崩壊で一変
2008年 松下電工と資本業務提携



8. 経営概況

車載を軸に成長も17年度をピークに下降、21年度は反転見込み
創業100周年(2032年)に向けた経営計画に取り組み中

- 2010年~ 構造改革の実施 (事業PF改革、子会社/拠点再編、人事制度改革)
- 2011年 車載カメラ用へ参入
- 2014年 本社移転：目黒→品川区(大崎)
- 2015年~ コーポレートガバナンス改革
- 2016年 東証1部上場
- 2018年~ グローバル製造再編...深圳工場移転



HTK
Value by Connecting
つなぐ喜び、創る感動